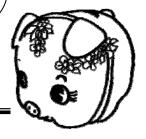
PTA運営部より

**お悩みスッキリ** できたかな~? ☆フヒ☆フヒ☆

第2回的川国》多个山



## おこづかいシュミレーションゲーム



12月8日(土) 金銭教育指導者団体「マネーじゅく」 代表の陣内恭み先生をお迎えして「おやこで金銭教育~ おこづかいシュミレーションゲーム~」を開催しました。 金銭教育指導者団体 マネーじゅく http://www.moneyjuku.jp/

興味のある方はのぞいてみてね!

## 参加者総勢 70人!

初めての試みで **ちょっとドキドキ** キョ**ウミしんしん** の様子を

お伝えしま~す!





子供たちは4~5人づつ10のチームに分かれて、大人は見守りです。 (これが難しい…。ついつい口が出ます)

まず、欲しい物をこづかい帳に書きます。

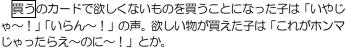
→ すぐに書ける子と、すっご~く悩む子… いろんな子がいました。

そして、全員500円のおこづかいをもらってスタート!

サイコロを振り、出た目のカードを受け取り、その指示を守りながら進みます。カードの指示の中には、必要な消費(欲しくなくても買う)、欲しい物の消費(考えて決める)、ラッキー(収入)、アクシデント(損失)があり、そのとおりに手持ちのお金を出し入れしながら、こづかい帳にも記入します。

チーム内一巡が月額制こづかいの場合の1ヶ月。2回目の順番が回ってきたら2ヶ月目!さあ、何ヶ月(何巡目)で欲しい物をGet するのでしょうか?

・・・・・というのがゲームの流れです



また、少しでもお金がたまったら、すぐに買う子や、貯めて貯めて大物をド~ン!と買う子など、性格もいろいろでした。

ちょっとビックリは、おこづかいをもらっている子どもが参加者



の3分の2だったこと。多い?少ない? お手伝い賃としてもらう、など各家庭 ならではのルールがありました。 最後に修了証とおこづかい帳をいただ いて帰りました。お疲れ様でした!

こづかい帳をつけて親子 で振り返ることが一番 大事なんだフヒ〜☆

## 参加した人の感想

~アンケートより~

- ☆ お母さんの財布からではなく、子どもの財布から 出すことの大切さ。
- ☆ 子どもの気持ちも考えて、親の指示やアドバイス ばかりではなく、上から言う目線で言ってしまっ てるなと感じました。
- ☆ あいさつ、(おこづかいを) 両手で(もらう) など大切なことだと思った。 
  → お金の扱い方
- ☆ おじいちゃん、おばあちゃんからいただくお金は 永遠 (に続くもの) ではない (命には限りがある) と いうことを伝えたい。
- ☆ 金銭感覚の点だけでなく、コミュニケーションの問題にも 言及されている点と、物やお金を大切に扱うこと を指示されている点がよかった。
- ☆ ありがとうございます。こづかいください。などのしつけが上手く教えられた。
- ☆ 子どもの意思で決めていくことで、身につくのだと感じた。
- ☆ 自分の子どもに合ったおこづかいの額を決める。 その家庭の価値観で決めればよい。
- ☆ まず、お金に対しての子どもの性格を知るという こと。
- ☆ 話がとても身近で充実した時間でした。
- ☆ 「子どもを信じて」ということ頑張ってみたいです。
- ☆ 「家庭のルールを作る」ということ、その子に合 わせたやり方を考えて実践する。
- ☆ お金の基本は家庭から! の一言はずっしり&頑 張ろうの気持ちになりました。
- ☆ ゲームを通してお金の使い方を理解できてよかった。親も楽しめました。
- ☆ 使った後の「振り返り」が一番大切なんですね。 **こづかい帳をつけること**
- ☆ 親子で遊びながら勉強できる面白い企画でした。